

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	42	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築

評価責任者名	教育部長 鷹嘴 徹
評価シート作成者名	教育次長 柴田 道明

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	いつでもどこでも学ぶことができる

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民アンケート調査 「この1年間に何らかの学習をした」と答えた市民の割合	%	↗	40.9	56.0	40.5	56.0	60.0

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市民アンケート調査 「この1年間に何らかの学習をした」と答えた市民の割合	内閣府(平成24年生涯学習に関する世論調査) 学習をしたと回答した割合 57.1% 東京都台東区(平成22年区民満足度調査) 48.6% 花巻市(平成19年市民意識調査) 31.3% 大船渡市(平成21年市民意識調査) 19.0%

3 達成度評価結果

取組内容と成果	<p>市のホームページに「講座募集情報」を掲載するなど、市民への学習情報の提供に努めている。また、特技や専門的な知識を有する市民を登録し、市民の学習会に派遣する事業、他の部局と連携した講座や大学等と連携した市民公開講座などを「学びの循環推進事業」として、中央公民館で実施し、生涯学習推進体制の充実に努めた。</p> <p>生涯学習推進体制については、社会教育施設が相互に連携し、学習情報を提供したほか、学習相談に積極的に対応したところであるが、学習相談件数は大幅に減少した。また、生涯学習指導者登録数については、目標値には達しなかったが、新規登録者の希望者等を取り込み、増加する傾向にある。</p> <p>社会教育の充実を図るため、各公民館を中心として、家庭教育、少年教育等の多様な講座・教室を開催したほか、学校や家庭、地域が連携し、学校支援地域本部事業などの事業にも積極的に取り組んだ。実施講座数は23年度の実績値をやや下回ったものの、講座受講者数については、市民の興味関心が高い内容を実施するなどして、23年度実績を上回った。</p> <p>施設の利用者数については、震災の影響、利用団体の構成員の減少、大規模イベントの中止、施設の不具合による利用制限などがあった23年度に比べ、通常利用に戻った24年度は、増加した。また、施設整備については、松園地区公民館別館が完成し、24年12月に開館した。</p>
成果を押し上げた要因	
目標と成果とにギャップがある場合、その要因	<p>市民アンケート調査で「この1年間に何らかの学習をした」と答えた市民の割合は、平成23年度をやや下回り、ここ数年は、ほぼ横ばい状態である。</p> <p>総務省の世論調査では、この割合は上昇傾向にあるが、学習の対象となる活動等が具体的に例示されており、学習経験をより広く捉えた回答になっていると思われることから、本市の市民アンケートにおいても、学習の捉え方を具体的に解説するなど、設問の意味が的確に伝わるよう工夫する必要がある。</p>
これからの課題	<p>まちづくり評価アンケートの結果を見ると、「この1年間に何らかの学習をした」と答えた市民の割合は、平成22年度が39.8%、平成23年度が40.9%、平成24年度が40.5%とほぼ横ばい傾向である。</p> <p>内閣府では生涯学習に関する世論調査を20年度と24年度に実施しているが、24年度の結果によれば、健康やスポーツに関する学習、趣味的な学習、生活に役立つ技能、職業上必要な知識・技能のジャンルの学習経験が20年度の調査時点より増加しており、逆に、情報端末に関する学習が減少している。また、同調査における学習の形式の設問においては、自宅における書籍やインターネットを活用しての個人の学習が減少しており、公民館等公の機関が実施する講座への参加者が増加傾向にある。</p> <p>今後は、こうした世論調査の傾向や市民ニーズを的確にとらえ、必要な講座を公民館等で実施するとともに、市民が生涯にわたって学習に主体的に取り組めるよう、生涯学習推進体制の充実に努めていく必要がある。</p> <p>また、研修や講習会への参加等により職員員の資質向上に努めるとともに、他部局や民間団体などとの連携を強化し、現代的な課題についてのプログラム開発などにより、講座内容の一層の充実を図るほか、講座開設の情報についても、様々なメディアを活用して周知に努める。</p> <p>さらに、市民が学習への興味・関心を高め、自発的に学ぶ環境を整備するためには、社会教育施設の安全かつ快適な管理運営が不可欠である。社会教育施設の老朽化による改修等を確実に実施するため、中・長期修繕計画に基づき、計画的に整備できるよう予算化に努める。また、市民サービスの向上や管理運営の効率化を図るため、施設の管理運営のあり方について引き続き検討する。</p>

4 各主体に期待する役割

	役割の内容
市	<ul style="list-style-type: none"> 指導者や講座の学習に関する情報の収集・提供, 学習相談への対応等, 生涯学習推進体制を整える。 社会教育に関する多種多様な講座等を開催し, 学習機会を提供する。 施設の管理運営と整備
国・県・ 他自治体	
市民・NPO	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動を自ら実践する。 社会教育に関する講座等に参加する。 施設の利用
企業・その他	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者が多種多様な講座を開催し, 学習機会を提供する。 指定管理者による施設の管理運営

5 成果達成への基本事業の貢献度

コード	基本事業	比重
	名称	
421	生涯学習推進体制の充実	30
422	社会教育の充実	50
423	社会教育施設の整備と活用	20

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	42	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築
基本事業			
コード	名称		
421	生涯学習推進体制の充実		

評価シート作成者名	教育次長 柴田 道明
-----------	------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民 生涯学習に関わる団体・指導者	生涯にわたって学習に主体的に取り組める

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
生涯学習指導者登録数	人	→	663	700	671	700	624
学習相談件数	件	↗	568	750	427	750	750

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	指導者や講座の学習に関する情報の収集・提供, 学習相談への対応等, 生涯学習推進体制を整える。	50
	国・県・ 他自治体		0
	市民・NPO	学習活動を自ら実践する。	50
	企業・その他		0

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	42	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築
基本事業			
コード	名称		
422	社会教育の充実		

評価シート作成者名 教育次長 柴田 道明

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	多様で良質な学習機会が提供され、市民が参加できる。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市の講座数	講座	↗	1,626	1,700	1,615	1,700	1,700
講座受講者数	人	↗	102,523	142,000	116,165	142,000	142,000

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	社会教育に関する多種多様な講座等を開催し、学習機会を提供する。	33
	国・県・ 他自治体		0
	市民・NPO	社会教育に関する講座等に参加する。	50
	企業・その他	指定管理者が多種多様な講座を開催し、学習機会を提供する。	17

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	42	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築
基本事業			
コード	名称		
423	社会教育施設の整備と活用		

評価シート作成者名	教育次長 柴田 道明
-----------	------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民 社会教育施設	学習の場(施設)が提供される。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
社会教育施設数	施設	→	19	19	19	19	19
施設利用者数	人	↗	1,093,233	1,250,000	1,109,226	1,250,000	1,250,000

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	施設の管理運営と整備	37.5
	国・県・ 他自治体		0
	市民・NPO	施設の利用	50
	企業・その他	指定管理者による施設の管理運営	12.5